

(対象期間：2021/10/25～2021/10/29)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移
(2016年1月4日～2021年10月29日)

【株式市場】

週初は好決算を発表した銀行株の利益確定売り等を背景に、インドネシア株式市場は小幅に下落しました。26日は銀行株や新たなデジタルバンキング戦略についての報道等を材料に通信サービス関連株が上昇したこと等に支えられ、インドネシアを代表する株価指数であるジャカルタ総合指数は市場最高値を更新しました。しかし、その後は利益確定売りや、石炭価格の下落を背景とした石炭株の大幅下落等により、株式市場は下落しました。29日は銀行株や大手自動車関連株等の好決算を背景に上昇しましたが、前週末比では下落となりました。

2021/10/22	2021/10/29	変化率
6,643.74	6,591.35	-0.79%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2021年10月29日)

【債券市場】

週初は26日の国債入札を前にして、インドネシア10年国債利回りは小幅に低下（価格は上昇）しました。入札では中期債を中心に国内投資家から積極的な応札が見られ、応札倍率は年初来で最高となりました。好調な入札を受けて国債利回りは低下しました。しかし、27日は利益確定売りを背景に利回りは上昇しました。その後、週末にかけて外国人投資家の資金流出や通貨ルピアの下落を嫌気して利回りは上昇傾向となりました。10年国債利回りは、前週末比小幅に低下しました。

2021/10/22	2021/10/29	変化幅
6.065	6.055	-0.010

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移
(2016年1月1日～2021年10月29日)

【為替市場】

株式市場での外国人投資家の利益確定売りや、債券市場からの外国人投資家の資金流出等を背景にルピアは下落しました。また、翌週の米連邦公開市場委員会（FOMC）への警戒感等もルピア売りの要因となりました。ルピアは対米ドル、対円ともに前週末比下落しました。

27日、インドネシア投資調整庁（BKPM）は第3四半期のインドネシアへの海外からの投資はデルタ株の感染拡大による行動規制を背景に前年同期比で2.7%減少したと発表しました。

2021/10/22	2021/10/29	変化率
0.8059	0.8028	-0.38%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャルグループ